

加古川専売所通信 11月号

神戸新聞NEXTのピックアップ 当店スタッフがこれぞ神戸新聞ならでは!と思ったおもしろ記事やオススメ連載記事、また繰り返し読んで欲しい地域の情報などをご紹介。詳しく内容を知りたいと思うニュースは是非その日の神戸新聞の紙面、または電子版神戸新聞・神戸新聞NEXTをお読みください!

10月5日(月)記事より

加古川市もストリートピアノ! (試験的に実施中)

加古川市は10~12月、誰でも自由に演奏できるストリートピアノ「まちかどピアノ」を、同市役所新館1階と加古川総合文化センター1階で試験的に実施する。両施設グランドピアノを開放。新型コロナウイルスの影響で音楽イベントなどが中止になる中、市民が気軽に音楽を楽しむ機会を提供する。好評なら来年以降の継続も検討するという。[後略]

ルール: 1回の演奏は1、2曲まで。歌うことや他の楽器との合奏は禁止。

演奏前にピアノそばに置いてある消毒液を手指につける。④使用の事前予約はできません。

使用できる時間と日程 【市役所】 時間: 午前11時~午後2時

日程: 11月18(水)、25(水) 12月は30日以外の毎週水曜

【総合文化センター】 時間: 正午~午後1時

日程: 11月16日(月)、12月7日(月)、21日(月)



10月9日(金)記事より

加古川でもウーバーイーツ!

自宅や職場にいる利用者がスマートフォンのアプリで注文すると、登録された配達員が自転車やバイクで料理を届けるサービス「ウーバーイーツ」が8日、加古川市と播磨町の一部でも始まった。[後略]



10月9日(金)記事より

加古川市のポイント還元事業 ベイペイと連携

加古川市は新型コロナウイルス対策として、市内の店舗でキャッシュレス決済を利用すればポイントを最大20%還元する事業について、スマートフォン決済サービス「PayPay(ペイペイ)」と連携すると発表した。期間は11月の1カ月間。対象店でのペイペイを使った買い物で1回当たり最大千円分、期間中に最大5千円分のポイントが得られる。[後略]



対象店は加古川市ホームページで確認できます。またお店に左のポスターが貼られています。



10月20日(火)記事より

手作り納豆の工房開設 生産カアップ 直売所も

知的障害者らが手作り納豆の作業に取り組む「納豆工房なっとこちゃん」が19日、高砂市普徳町にオープンした。同市伊保町中筋の多機能型事業所「ワークホーム高砂」で作っていた商品の生産量をアップさせ、就労支援につなげる。2階には直売をはじめ、交流がある障害者施設の焼き菓子や弁当、さをり織りの作品などが並ぶアンテナショップも併設する。[中略] 1個税込み70円など。佐用町産の「佐用もち大豆」を使った新商品(税込み90円)も発売。アンテナショップは午前10時~午後5時。年末年始以外は無休。

大粒の北海道産大豆をふっくら炊き上げ、クリーミーな粘りが特徴だそう! 直売所以外ではヤマダストアでも販売されています



高齢者の特殊詐欺被害防く JA職員に感謝状

10月20日(火)記事より

高齢者の特殊詐欺被害を防いだとして、高砂署は19日、JA兵庫南荒井支店の櫻原英津子さんと、同伊保支店の松本州平さんに書長感謝状を贈った。

同居によると、櫻原さんは9月24日正午ごろ、支店を訪れた80代女性から「300万円を引き出したい」と相談を受けた。不審に感じて同居に通報。その後、女性宅を訪れた「受け子」役の逮捕にもつながった。

10月1日午後には、松本さんが勤める伊保支店に80代女性が来店。窓口の女性職員に「500万円を引き出したい」と話したという。松本さんは職員と一緒に女性の話を聞き、同居に通報。「息子に渡す」と言い張る女性を説得し続けた。

櫻原さんは「JA兵庫南全体での情報共有が被害の防止に役立った」。松本さんは「1件でも被害が少なくなるよう、この先も態することなく声を掛けたい」と話した。

お金を引き出すところまで来た方たちは、詐欺師によって完全に話を信じ込まされています。そこが怖い。相手はプロなので、信じてしまうのは仕方ないそうです。気づくチャンスはやはり「お金」の話が出た時だそう。電話で「お金の話」になったら「詐欺」。一度そう思えば、これは訓練が必要だと思います。電話に出る前自分に言い聞かせましょう。

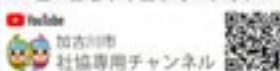


自宅体操で虚弱(フレイル) 防げ!!

10月16日(金)記事より

新型コロナウイルス感染予防で、外出を控える高齢者の運動不足解消につなげようと、加古川市社会福祉協議会は、自宅で1人でも取り組めるトレーニング動画「お家(うち)でできるフレイル予防体操」を作った。フレイル(虚弱)は要介護となる一歩手前の状態で、柔道整復師が動画を監修。動画投稿サイト「ユーチューブ」やケーブルテレビ「BAN-BANネットワークス」で流し、市内の各地域包括センターでDVDを貸し出している。

同市社協によると、4月の緊急事態宣言後、閉じこもりがちになる高齢者が増加。心身の活力が低下し、フレイルになりやすい状況という。[後略]



ずたっふのつぶやき @kakogawasenbaisho · 1時間

川西小学校の2年生が「町九んけん」で当店に来てくれました~! 新聞記事に関するみんなのコメントに所長が答えます。『配達は何時から?』『新聞は何時で印刷されるの?』答えは神戸新聞NEXT、または来月の加古川専売所通信で紹介予定です。

先月号に続きコウノトリニュースです。10月3日(土)記事より~加古川市神野西条のため池、「聖池」に今度は8羽も現れました。現れたのは1日で、その前日に池の水が抜かれて、餌が見つかりやすい状態だったよう。サギなど他の鳥も含めて約100羽も集まっていたそうです。この他あちこちで目撃情報が相次いでいます。10日に神戸市西区の上空で12羽が悠々と舞う姿が目撃され、14日は朝市大久保町の池が抜かれたため池に2羽のペア。21日は姫路市飾東町の池で15羽にもなる群れが目撃されています。

自分の話になりますが、昔「ドライブインあさこやま」という所があって、家族で豊岡方面へドライブへ行く時はほぼ毎回寄っていました。そこに昔のコウノトリの様子がわかる大きな写真があって、見るとコウノトリは本当に人のすぐそばで当たり前にいたようです。「またこんな日が来るのかな」と家族で話しながら、ちょっと写真の光景が懐かしい感じで見えました。ちなみに調べるとその頃はコウノトリの郷公園もできていて、一連の保護・増殖事業がようやく軌道に乗り、飼育個体数が100羽を超えるか超えないかの頃。野生への放鳥はまだされていませんでした。それから約20年後の今、早くもあの写真の光景を垣間見た、と思います。

株式会社 加古川専売所 加古川市米田町平津46-18 mail:kakogawa.senbaisho@gmail.com

TEL079-432-6888 FAX079-432-7991

HPはこちら

